POLISHER PLATING SYSTEM

手塗り専用コート剤（弱溶剤タイプ）施工手順書

ポリッシャープレーティングシステムで耐溶剤性の無い箇所をメッキにした後、手塗り専用コート剤（弱溶剤タイプ）を施工することで鏡面メッキを保護します。耐溶剤性の無い箇所でも下地を侵すことなく、優れた耐久性を発揮し長期間に渡って輝きを維持します。

使用液剤

手塗り専用コート剤
弱溶剤タイプ
（ 主剤 ）

手塗り専用コート剤
弱溶剤タイプ
（ 硬化剤 ）

専用脱脂剤

推奨資材

専用ウレタンバフ
（ボート型）

マイクロファイバークロス

(※)当社から購入可能です。

プラスチック製のヘラ

両面テープ付き
マジックテープ

(※)ホームセンター等でご用意ください。

施工する前に（注意事項）

※必ずこの項目を注意深く読み、理解した上で作業を始めてください。

■極端な環境での施工は避けてください

湿度 70%以下・室温 10℃～25℃の環境での作業を推奨します。

■保護具 (保護メガネ、手袋、マスク等) を着用して作業を行ってください

安全のため作業中は上記の保護具を着用してください。
また、衣服の素材によっては一度付着すると除去できなくなるので注意してください。

■十分に換気してください

換気が十分な環境で作業してください。また、ホコリの少ない場所で施工を開始してください。

■メッキ被膜形成剤で鏡面メッキにした後、12 時間以上経過してから施工してください

完全に乾燥する前に手塗り専用コート剤を塗り込むと、鏡面メッキの表面が曇ったり変色する場合があります。

■調合後 5 時間以内に使い切ってください

調合した時点で硬化が始まりますので、5 時間を目安に使い切るようにしてください。

■専用バフを使用してください

バフの目の細かさ、固さによっては上手く仕上がらない場合がありますので専用ウレタンバフ (ボート型) を推奨します。

■塗り込みに使用したバフは再利用できません

コート剤を塗布したバフは洗剤などで洗浄することが出来ません。さらに硬化する為、1 度使用したバフは再利用しないでください。

1．下処理

① 施工前

メッキ被膜形成剤を施工後、12 時間以上乾燥させてから施工を開始します。

② 専用脱脂剤の塗布

専用脱脂剤をマイクロファイバークロス（別売）に塗布します。
※専用手直し剤を使用するとメッキ被膜が剥がれるので注意してください。

③ 脱脂

施工面全体を脱脂します。
※キズが入りやすいので、強く擦らないようにしてください。

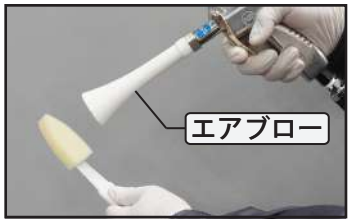
2．調 合

① 専用コート剤の調合

手塗り専用コート剤（弱溶剤タイプ）の硬化剤を、主剤のビンに全量注ぎます。その後、セットに付属の穴開き中栓を主剤の瓶に取り付けます。

② かくはん

フタを閉めて 10 往復ほどよく振ります。
※調合した時点で硬化が始まります。5時間を目安に使い切ってください。



③ エアブロー

液を塗布する前に、エアブロー等でウレタンバフと施工面のホコリを取り除きます。

④ 液剤塗布

①で調合した手塗り専用コート剤（弱溶剤タイプ）を専用ウレタンバフに塗布します。
垂れない程度、たっぷりとバフに含ませます。

3．塗り込み・乾燥

力を加えず一定の力で優しく塗り込みます。※上記の写真の塗りスジは徐々になじみ平滑になります。
※何度も同じ箇所をなでると塗りスジが消えにくくなるため手早くならしてください。

① 塗り込み（内側の面）

一度に全体を施工せず、ミラーの内側・外側に分けて 1 箇所ずつ施工します。まずは内側の面から垂れないように隙間なく丁寧に塗り込みます。

② 塗り残しの確認

塗り残しが無いか施工した面を確認して下さい。LED ライト等で光を当てると塗り残しが確認しやすくなります。

塗り残しの対処法

塗り残しを発見した場合は、塗り込み後時間を置かずに修正してください。

バフに液剤を補充した後、修正する範囲全体を均一になるように再度塗り重ねてください。

③ 液剤補充

バフの液が無くならないよう、こまめに液を補充しながら施工してください。液量が少ないとうまく施工できない場合があります。

④ 塗り込み（外側の面）

続けて外側の面を塗り込みます。塗り終わった後、液の垂れがある場合は優しくならしてください。
※②と同様に塗り残しの確認をしてください。

⑤ 加熱

コート剤を塗り込むと表面が白く曇りますが、時間を置かずにドライヤーの温風で加熱することで曇りを取り除くことが出来ます。
※今回施工したミラーは 5 分程度の加熱でキレイになりました。

⑥ 乾燥・施工完了

加熱後 30 分はホコリのかからない場所で手で触れないように乾燥させ、乾燥後養生を外します。
屋外での使用は 12 時間以上経過後行ってください。

CRYSTAL PROCESS
表 面 被 膜 合 成 研 究 所
株式会社クリスタルプロセス
〒739-0046 広島県東広島市鏡山3丁目10-18
TEL：082-493-7700㈹ FAX：082-493-7701